

ハンダイ映像祭 2014

3分で、変わる

伝える力

結集。



テーマは
「〇〇のCM」
[大阪大学]、[大阪]、
[公共メッセージ]、[自分]の
中からテーマを選び3分以内で制
作されたCMを上映します。
大阪大学の学生はじめ、様々な
方から独創的なCMが集まり
ました!

ハンダイ映像祭 2014

上映会・表彰セレモニー

入場無料・入退場自由

日時

2014年12月7日(sun) 13:00~17:00

場所

グランフロント大阪 北館
ナレッジキャピタル The Lab. 2F
アクティブスタジオ



特別トークプログラム

「企業が考える今どきのCM～話題にならなきゃ意味がない?～」

ゲスト：株式会社ミニミニ 総合企画室 室長

mini mini

村木 隆司

スケジュール

13:00-14:30

フリータイム・応募作品リピート上映

14:30-15:30

メインイベント・応募作品上映会・審査

15:30 休憩

15:40-16:10

特別トークプログラム

16:10 休憩

16:15-17:00

審査結果発表・表彰セレモニー



テーマ：大阪大学



阪大生は自由だ

0 分 30 秒

グループ C

大阪大学は堅い、面白くないという話がある。その幻想を打ち砕くべく生み出されたのがこの作品である。人は、自由というのは制限からの解放であると考えているが、その考え自体、発想の自由が制限されていることを人は気づかない。我々の考える自由は今あるものをするのではなく、0 から生み出す自由である。勉強中に逆立ちをするという自由、このような独創的な自由が大阪大学にはある、とこの動画で訴えているのである。



覚悟はあるか？（1）

0 分 30 秒

グループ C

よく、大阪大学は単位の取得が難しいと言われている。この噂をある意味自虐的にとらえて制作したのがこの作品である。CM というのは集客のためあらゆるアピールポイントを用い、負の部分を押し隠そうとする。我々は、その CM の既存概念を根本から打ち砕くべくあえて負の部分を前面に押し出した作品を制作した。こんな大学でも本当に来るのかとあえて挑発的な CM に仕立てると同時に、新たな CM 体系を創ろうと模索したのである。



覚悟はあるか？（2）

0 分 30 秒

グループ C

よく、大阪大学は単位の取得が難しいと言われている。この噂をある意味自虐的にとらえて制作したのがこの作品である。CM というのは集客のためあらゆるアピールポイントを用い、負の部分を押し隠そうとする。我々は、その CM の既存概念を根本から打ち砕くべくあえて負の部分を前面に押し出した作品を制作した。単位は受動態では得られず、能動的に行動しなければならないと伝えると同時に、新たな CM 体系を創ろうと模索したのである。



一人の自分、可能性無限大

0 分 30 秒

グループ C

初心者ながら間接的にメッセージを伝えようとした作品である。間接的と言っても、それが行き過ぎたのなら抽象の領域になり、本来の目的を喪失してしまう。それを避けつつもメッセージを裏に隠すということを試みたのである。一人の自分が大阪大学に入学することで、いくつもの可能性を手に入れることができる、それを車に乗り込み、阪大というエンジンをかけて何人もの人を生み出しているというもので表現しているのである。

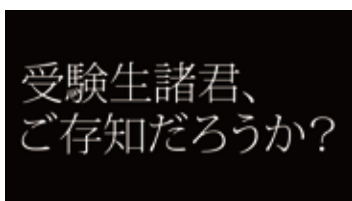


真実はその目で確かめる

1 分 40 秒

グループ C

これは、阪大を目指す生徒が、阪大に通う先輩との偶然の出会いを描いた CM である。生徒の持つ阪大生のイメージに対し、先輩が返答するという物語だ。太田は語る。「コンセプトなんて何もねえ、ただやりたいようにやっただけや。」感動をするのは理性でなく本能であり、そのためには本能で作られる必要があった。そこで我々は、原点回帰し純粋なる本能からの衝動によりこれを制作した。つまりこれは、グループ C の真骨頂なのである。



世界の扉をこじ開ける！

1 分 15 秒

基礎セミナー映像表現入門グループ A え〜グループ。

Simple に文字だけの CM。しかしその文字たちに視聴者諸君は心地よい圧迫感を覚えるだろう。



阪大=天麻

1 分 38 秒

基礎セミナー映像表現入門グループ A え〜グループ。

大阪大学豊中キャンパス図書館下食堂の協力の下、厨房に潜入して撮った映像。空腹時での視聴は厳禁！！



夢が現実になる阪大

2 分 36 秒

基礎セミナー映像表現入門グループ A え〜グループ。

受験勉強に勤しむ中、うとうとと居眠り・・・その間に見たものとは。



Go college, Go challenge!!

2 分 36 秒

天使と愉快な下僕たち

大学に行かない。それは、大学生の特権だ。大学に行く。これまた無論、大学生の特権である。雨が降ったり、授業がつまらなかったり、ひとりきりで寂しかったり。なんということもないのだけれど、家にいるには十分な理由。そんな日常に一石を投じたい。予想外の楽しみは、日常のすぐ外にあります。



大阪大学麻雀大会の様様

1 分 24 秒

大阪大学麻雀大会実行委員会

大阪大学で行われた麻雀大会の様様をお見せします。麻雀って楽しいね！



君の奏でる音は？

1 分 39 秒

基礎セミ TEAM-B

(解説なし)

テーマ：大阪



借景

2 分 54 秒

劇団六風館

男はこの街に越してきてから仕事が忙しくて自宅と会社を行き来するだけの生活を送っていた。この街の雰囲気にも馴染めないまま次の転勤先が決まり、せっかくだからと最後にこの街を見ておこうと電車に乗りこんだ



百万ドルの夜景 予告編

3 分 02 秒

大阪大学映画研究部

石橋を舞台に二人の学生が彷徨う。

テーマ：公共メッセージ



STOP!! 歩きスマホ

2 分 55 秒

阪大新撰組

最近世間で話題となっている歩きスマホ問題。このCMは、歩きスマホ撲滅に魂を注ぐ、大阪大学法学部の7人の戦士によって作られた。基本コンセプトは、「歩きスマホを止めることであなたの人生はより幸せになる。」1人の冴えない男が、次元を超えて体験する、壮大なるラブストーリー。この作品が歩きスマホ撲滅に貢献すること間違いなし！！

会場にてラジオ公開録音&Ustream 配信実施中！



毎月大阪大学の学生が、箕面のコミュニティーラジオから阪大の魅力を発信する番組「まちのラジオ」。そのスタッフがUstream 配信とラジオ公開録音。12月11日「ハンダイ映像祭特別バージョン」として会場の様子をお届けします！

パソコン・スマートフォンからはTuneIn Radioで「みのおエフエム」で検索！

※「まちのラジオ」大阪大学社会学部連携…ラジオ (FM81.6MHz) / インターネット (同時放送のみ) 毎月第2木曜 15:00-16:00 オンエア

「まちのラジオ」について





「やっと会えたぜ。」

2 分 07 秒

NTKS

修行を終えた男が、遂に復讐のために最強のあいつの元に帰ってきた。余程辛い修行だったのか得意げに近づく男と無表情を貫く ” あいつ ”。今、人類史上最強の戦いが始まる…！果たして、世界はどうなってしまうのか？



失望してる？

0 分 52 秒

劇団ひよこ

学生から社会人となり、さまざまな苦悩と直面するようになって希望を失っているあなた。だけど、希望なんていうのはそんな日常のすぐそばにあるということが伝われば幸いです。



女の子だって

2 分 48 秒

NTKS

女の子をテーマに制作しました。普段こういった思春期を表現するジャンルは男の子が演じることが多いですが、女の子を起用し、チャレンジしました。



音漏れ、気づいてる？

0 分 46 秒

大阪大学放送研究会

図書館などで、ヘッドホンから音漏れしている人を見かけることがある。大音量で聞いている人は楽しいかもしれないが、周りに迷惑をかけている場合も多い。自分の行為が周りの迷惑になっていないか、一度考えてほしいという思いから、この CM を制作した。内容に関しては、自分たちのやりたいことをした。ご協力いただいた図書館の皆様、ありがとうございました。



An Emergent Duty

0 分 26 秒

大阪大学放送研究会

スパイの男が何かを探している。早くあれを見つけねばならない。あなたはあれの場所を知っているだろうか？この CM をきっかけに、あれをぜひ探してみしてほしい。



TA・BA・CCO

2 分 08 秒

NTKS

理系阪大生が住む街、小野原を闊歩する青年まさひろは ” 歩きたばこ ” をしていた… 喫煙者と非喫煙者の 2 人だけで製作した公共メッセージ発信作品です。



失われた時間を求めて

0 分 30 秒

阪大映画研究会 岡田班

失われた時間に何が行われたのか。謎が謎を呼ぶ三十秒



走れ！

2 分 59 秒

大阪大学映画研究部

男が走る。黒服が走る。



テーマ：自分



I Am Himejin (姫路人)

2 分 07 秒

きむち TV

正直出すのは恥ずかしかったですが、思い切って出展しました。この CM を通じて自分のことを知っている人が学内で増えることを願います。



自分へ

1 分 05 秒

(チーム名なし)

大多数に埋もれ、機械的で単調な動き、生活をするのではなく、アイデンティティを持った、自分らしい行動をしよう。と自分に意識づける映像。



Robohan の CM

2 分 38 秒

Robohan

大阪大学ロボット製作団体 Robohan の CM です。NHK 大学ロボコンに向けて製作したロボットの映像で制作しました。



NTKS より

0 分 54 秒

NTKS

この作品は私が所属している立命館大学の映像製作団体 NTKS の「私達は特殊効果、特殊メイクを強みとして映像製作を行っている。」ということをメッセージとして一般の方々に知ってもらうため、未来的な編集シーンをベースに製作しており NTKS 内で作られた特殊効果の数々も見てもらえるような作品である。

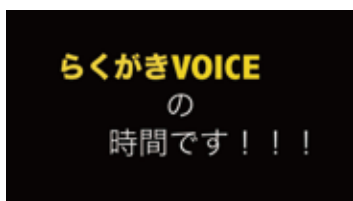


私と 100km 徒歩

2 分 11 秒

ひやくとほ

彼女の名前は柴田茉歩。ごく普通的女子大生である。そんな彼女が今年 3 月に 2 日間かけて 100km (滋賀県高島市マキノ～京都河原町) を歩く「100km 徒歩」というイベントを開催した。なぜ運動部に所属したことがない柴田がそんなイベントをやろうとしたのか。本人から思いを聞くことで、彼女の人間性や 100km 徒歩の意味を探っていく。



らくがき VOICE CM

1 分 08 秒

らくがき VOICE

毎週土曜日夕方 5 時から、箕面 FM タッキー 816 にて放送中のらくがき VOICE の CM です！メッセージは rakugakivoice@hotmail.com まで！みなさんのメッセージお待ちしております！





ご挨拶



本日はハンダイ映像祭にお越し頂きありがとうございます。

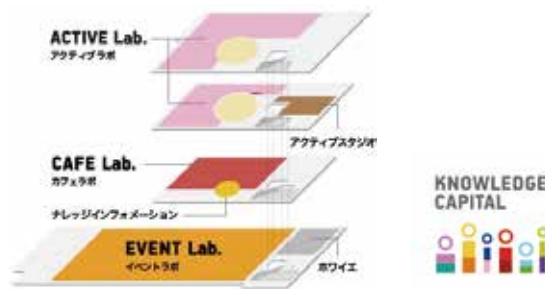
「イシバシ・ハンダイ映画祭」と「大阪大学 80 周年記念 O+PUS 映像コンテスト」が合体して生まれた「ハンダイ映像祭」も今年で 3 年目となりました。年々拡大してきた当イベントですが、阪大と石橋商店街から始まり、北摂地域を巻き込み、そして今年は大阪の中心、ここグランフロント大阪での開催となりました。「映像」そして今年のテーマ「CM」をキーワードに皆様楽しい時間を過ごされる事を心より願っております。

ハンダイ映像祭 2014 実行委員会
委員長 東 顕洋（法学研究科 M2）

アクセス



大阪市北区大深町 3-1（JR 大阪駅北側）<http://kc-i.jp/access/>



主催：大阪大学「ハンダイ映像祭」実行委員会、大阪大学 21 世紀懐徳堂、大阪大学クリエイティブユニット
学生協力団体：映画研究部、箕面市学生活動連携会議（MGK24）
後援：Adobe、豊中市、箕面市
協力：一般社団法人ナレッジキャピタル、大阪大学大学院文学研究科、
大阪大学コミュニケーションデザイン・センター、大阪大学知的財産センター、大阪大学全学教育推進機構
協賛：石橋商店会
著作権等監修：村上画里（大阪大学知的財産センター）



公式 WEB <http://osku.jp/h000>

twitter: @HandaiMF
Facebook: Handaimf2014

ハンダイ映像祭 検索

【問い合わせ先】 hmf2014@21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp